

『化学職 総まとめ講座 分析化学』(KU12282) 訂正表

2016年02月17日現在

ページ	訂正箇所	訂正内容		掲載日																												
		誤	正																													
P. 3	9行目	$\text{H}_2\text{PO}_4^- \rightleftharpoons \text{H}^+ + \text{HPO}_4^{2-} \quad K_{a2} = 7.5 \times 10^{-8} = \frac{[\text{H}^+][\text{HPO}_4^{2-}]}{[\text{H}_2\text{PO}_4^-]}$	$\text{H}_2\text{PO}_4^- \rightleftharpoons \text{H}^+ + \text{HPO}_4^{2-} \quad K_{a2} = 7.5 \times 10^{-8} = \frac{[\text{H}^+][\text{HPO}_4^{2-}]}{[\text{H}_2\text{PO}_4^-]} \quad \underline{\text{p}K_{a2}=7.12}$	2016/02/17																												
P. 8	例題6 問題文10行目	酸が入ってきても <u>アルカリ</u> が入ってきても pH はほとんど変化しない。	酸が入ってきても <u>塩基</u> が入ってきても pH はほとんど変化しない。	2016/02/17																												
P. 24	第4章 機器分析 1 スペクトル 下図	<table border="1"> <tr> <td>γ線</td> <td>X線</td> <td>紫外線</td> <td>可視光線</td> <td>赤外線</td> <td>マイクロ波</td> <td>ラジオ波</td> </tr> <tr> <td>波長</td> <td>$\frac{1}{(\text{Å})}$</td> <td>10 (nm)</td> <td>380 (nm)</td> <td>800 (nm)</td> <td>$\frac{1}{(\mu\text{m})}$</td> <td>1 (m)</td> </tr> </table>	γ線	X線	紫外線	可視光線	赤外線	マイクロ波	ラジオ波	波長	$\frac{1}{(\text{Å})}$	10 (nm)	380 (nm)	800 (nm)	$\frac{1}{(\mu\text{m})}$	1 (m)	<table border="1"> <tr> <td>γ線</td> <td>X線</td> <td>紫外線</td> <td>可視光線</td> <td>赤外線</td> <td>マイクロ波</td> <td>ラジオ波</td> </tr> <tr> <td>波長</td> <td>$\frac{10}{(\text{pm})}$</td> <td>10 (nm)</td> <td>380 (nm)</td> <td>800 (nm)</td> <td>$\frac{0.1}{(\text{mm})}$</td> <td>1 (m)</td> </tr> </table>	γ線	X線	紫外線	可視光線	赤外線	マイクロ波	ラジオ波	波長	$\frac{10}{(\text{pm})}$	10 (nm)	380 (nm)	800 (nm)	$\frac{0.1}{(\text{mm})}$	1 (m)	2016/02/17
γ線	X線	紫外線	可視光線	赤外線	マイクロ波	ラジオ波																										
波長	$\frac{1}{(\text{Å})}$	10 (nm)	380 (nm)	800 (nm)	$\frac{1}{(\mu\text{m})}$	1 (m)																										
γ線	X線	紫外線	可視光線	赤外線	マイクロ波	ラジオ波																										
波長	$\frac{10}{(\text{pm})}$	10 (nm)	380 (nm)	800 (nm)	$\frac{0.1}{(\text{mm})}$	1 (m)																										

※「掲載日」は、上掲訂正情報がLECホームページの『公務員 テキスト改訂・修正情報一覧』(<http://www.lec-jp.com/koumuin/kaitai>)に掲載された日付です。